平成31年度 福岡支部事業計画に係る予算 (案)について

1. 予算体系が変更になりました

≪見直しのイメージ≫ ①基礎的業務 ②特別計上関係予算 ③保健事業における重点的な取組等に対し措置してきた予算 関係予算 問題点2 特別計上により、医療費適正化対策等、支部独自に保険者機能を発揮す 措置対象の取組が年々追加されており、発足時から制度化していた特別計上やデータヘルス計画予算と る取組を打ち出しにくい。 の関係が曖昧で、本部支部ともに事務処理が煩雑。 超過分が特別計上 (b) 保健事業経費 企画・サービス向上関係経費 K-これまでの 予算枠 予算体系 予算枠 予算枠 予算枠 予算枠 (40歳以上) 年々追加 全額が特別計上 300万円 予算枠 加入者数×40円 (c) ... (b) 予算枠 (c) 1億円を 事業所数等で按分 データヘルス計画予算枠 予算枠 (a) (c) 加入者数×7円 その他の 未治療者の 重症化予防 事業者健診データ 未受診者への集団 医療費適正化対策 広報·意見発信 その他の保健事業 受診動奨対策経費 支部独自サービス 學診斷經經費 確於經費 対告経書 の射斑経書 見直し ②支部保険者機能強化予算 ①基礎的業務 関係予算 支部保健事業予算 支部医療費適正化等予算 特別計上を廃止することにより、医療費適正化対策等、支部独自に保険 予算体系を見直すことにより、本部支部ともに事務処理が簡素化される。 者機能を発揮する取組を打ち出しやすい、 企画・サービス向上関係経費 保健事業経費 全体予算枠(40億円程度) 全体予算枠(8億円程度) これからの ①全体予算枠は、本部方針のほか、 ①全体予算枠は、本部方針のほか、 財政状況や事業実績等により、必要 健診経費 ③予算要求は をある。 財政状況や事業実績等により、必要 記3 記分は 算 に応じて見直し。 予算体系 予算枠 に応じて見直し。 医療費適正化対策 保健指導経費 独自CE軽減通知 医療機関向け説明会等 ②全体予算枠について、40歳以上の加入 ②全体予算枠について、加入者数を基準 、支部の裁量で設定時における分野ご 支部のは時におけ 重症化予防対策 者数を基準に按分し、支部ごとの予算要求 に按分し(加入者数の少ない支部への対応 Lとして、全支部一律に一定額を定額部分と L の上限を設ける。 広報·意見発信 裁量で設て リーフレット・ハンフレッ して設定)、支部ごとの予算要求の上限を ト・ラジオ・WEB・新聞 設ける。 その他 設定で 定で (コラボヘルス等) ٧ V

2. 平成31年度福岡支部保険者機能強化予算(案)

1. 支部保険者機能強化予算の区分等

予算区分		分野	支部予算枠 (千円)
支部保険者機能強化予算	支部医療費適正化等予算	①医療費適正化対策経費	31,250
		②広報・意見発信経費	
	支部保健事業予算	③健診関連経費	187,600
		④保健指導委託経費	
		⑤健診及び保健指導に係る事務経費	
		⑥その他の保健事業経費	
合		計	218,850

2. 支部医療費適下化等予算

2. 文마区尔貝尼		/-D-+-
分野 	事業名	経費(千円)
	事業所訪問等によるジェネリック医薬品等普及勧 奨業務委託	9,020
	重複服薬者へのお薬手帳ホルダー送付事業	6,077
①医療費適正化対策経費 	福岡労働局・福岡県・福岡市・北九州市との共同 によるメンタルヘルス対策セミナー開催	325
	健康保険証未返納者への返納電話催告委託業務	5,291
②広報•意見発信経費	紙媒体による広報 ・事業所向けチラシ ・任意継続加入者向けパンフレット ・「協会けんぽのしおり」作成 ・年金事務所主催算定説明会資料作成 ・年金事務所主催年金委員研修会資料作成 ・メールマガジン配信に関する広報(任継)/(被扶養者) ・社会保険ふくおかへの同封チラシ作成及び同封手数料 ・無資格受診発生の未然防止ポスターの作成 ・限度額適用認定証使用促進のためのポスター作成	7,437
	合 計	28,149

2. 平成31年度福岡支部保険者機能強化予算(案)

3. 支部保健事業予算

分野	事業名	経費(千円)
③健診関連経費	健診関連経費 事業者健診HbA1c追加検査費	
介/D/体长/岩子=7/47 弗	保健指導機関委託費	618
④保健指導委託経費 	中間評価時の血液検査費	4,905
	健診予定者名簿送料	1,400
	健診実施機関実地指導旅費	300
	保健指導用データ等送料	1,460
	保健指導用パンフレット作成等経費	310
	保健指導用事務用品費(測定用機器類等)	400
 ⑤健診及び保健指導に	保健指導用図書購入費	120
係る事務経費	集団健診	35,938
	事業者健診の結果データの取得	39,767
	健診受診勧奨等経費 [新規事業あり1・2]	22,312
	保健指導利用勧奨経費	3,349
	コラボヘルス事業	4,221
	未受診者受診勧奨	46,817
⑥その他の保健事業経費	重症化予防対策	10,735
	その他の保健事業 [新規事業あり3・4]	6,494
	179,650	

2. 平成31年度福岡支部保険者機能強化予算(案)

4. 平成31年度新規事業の概要

項目	事業名	取組概要	経費(千円)
1	GISを活用した健診勧奨	GISを活用して被保険者だけでなく被 扶養者にも最寄健診機関を表示した勧奨 文書を送付し受診者数を増加させる。	3,564
2	被扶養者に対するアン ケートを活用した戸別 訪問および電話勧奨業 務委託	未受診の被扶養者にアンケートを送付、 回収し分析することで未受診者の特性を 掴み電話番号を獲得する。それに対しお 礼を込めた電話勧奨を実施する。電話番 号が獲得できない方には戸別訪問を実施 する。	11,462
3	特定保健指導該当者へ の健診前通知事業	健診約2か月前に、「あと少しの頑張り でメタボ脱出する可能性あり」の通知を 送付し、生活習慣改善に向けた行動変容 を促す。	3,078
4	次年度健診受診月予測 と次年度特定保健指導 者確率に関する分析	過去5年間の健診データおよび質問票 データ、加入者情報等を分析し、次年度 健診受診月予測値と次年度特定保健指導 該当予測値を算出する。さらに、次年度 特定保健指導非該当となる要因分析を行 う。	1,771
	19,875		